

『校正と不確かさ評価自動化用 PC ソフトウェア Calibration Platform Series Micrometer 説明会』のお知らせ

MTAジャパン株式会社は計測器の信頼性を確認するための計測（校正）や不確かさ評価に関連する自動化システムの研究、開発、販売を行っております。これまで弊社は抵抗や電圧といった電気分野の校正の自動化や不確かさ評価の自動化システムを中心に開発してきました。

「校正」や「計測の不確かさ評価」は認定・認証制度の基盤であるばかりでなく、製品品質保証の根幹でもあります。産業界全般を見ましても、ISO-9000やISO/IEC17025認証・認定制度の普及に伴い計測の不確かさ評価を必要とされる状況が頻繁に目にされるようになっております。

最近では、米国のULが工場や研究開発部門を有した組織で使用されている計測器は国立標準研究所（含む海外）へのトレーサビリティを確認できる状況を要求し始めております。そしてトレーサビリティの確認のためには「計測の不確かさ評価」が必須になります。

こうした状況下、当社では「校正」データを入力すると「計測の不確かさ評価」が実行されるようなパソコンソフトを開発致しました。

今回発売するパソコンソフトの特徴：

1. 顧客情報や校正対象マイクロメータ、基準となるブロックゲージのデータを電子管理できるデータベース機能が付いております。
2. 基準となるブロックゲージは外部校正を受けている必要がありますが、その基準を校正対象マイクロメータで測定したデータを本ソフトウェアに入力するだけですので、測定方法は従来通り変える必要がありません。
3. 国立標準研究所と共同開発しており、ISO-GUMに基いた不確かさ評価が自動的に実行でき、校正レポートやバジェットシートが校正ポイント毎に作成できます。世界に通用する校正レポートとバジェットシートを自動的に作成できる世界初のパソコンソフトウェアです。

まず第一弾として、マイクロメータの「校正」と「不確かさ評価」を発売開始致しましたが、こうしたソフトウェアは実際に操作しているところを見るのが肝要です。今回はPCを何台か用意し、説明後皆様が実際に手に触れて頂く機会も設けたいと考えております。是非ご来場頂き、触ってみて下さい。

記

1. 日 時 平成 21 年 10 月 19 日（月） 午後 1 時～午後 3 時
2. 場 所 東京都中小企業振興公社秋葉原庁舎 第 2 会議室
3. 参加費 無料
6. 定 員 30 名（先着順）
7. 申込締切 平成 21 年 10 月 14(水)
8. 申込方法 申込書に御記入の上、F A X（03-3665-0194）、郵送、電子メールにて御願います
9. 送 付 先 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 2-1-3-201
MTA ジャパン株式会社 春日宛
電話:03-3665-0097 Fax:03-3665-0194
E Mail: 17025@mtajpn.com

MTA ジャパン株式会社 春日行
Fax:03-3665-0194
E Mail: 17025@mtajpn.com
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 2-1-3-201

校正と不確かさ評価自動化用 PC ソフトウェア説明会参加申込書

- 1 貴社名・住所
- 2 電話番号
- 3 FAX 番号・E Mail Address
- 4 参加者名、所属

参加者名	所属・職名

- 5 申込日

定員になり次第締切とさせていただきます。申込締切後、受講者あて確認書を FAX またはメールにて送付いたします。